

9万9千トン型ばら積み運搬船「SHIN YAHAGI MARU (新矢作丸)」竣工

当社は1月22日、伊万里事業所(佐賀県)で建造していたERICA NAVIGATION S.A.様向け9万9千トン型ばら積み運搬船「SHIN YAHAGI MARU (新矢作丸)」の命名引渡式を行いました。

本船は、中部電力株式会社様の碧南発電所向け最適船型として開発した新設計船です。

式典には、中部電力株式会社様より土屋執行役員様、株式会社商船三井様より西尾常務執行役員様がお出席されました。本船は式典後、中部電力株式会社様向け石炭輸送のため、インドネシア TANJUNG BARA 港に向けて処女航海の途につきました。



<特長>

- (1) 幅広浅喫水とすることで、碧南発電所向けの最適船型となっている。
- (2) 当社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、推進性能の向上と共に電子制御式主機関の採用により燃料消費量の低減を図っている。
- (3) 主機関および主発電機関には、IMO MARPOL Annex VI に適合した低NOx 機関を採用しており、更に低硫黄燃料油対策を考慮したFOタンク配置やエア式船尾管シール装置を採用し、環境に配慮した構成としている。
- (4) 機関部冷却システムには、セントラル清水冷却方式を採用し、船内メンテナンス作業の低減を図っている。
- (5) バラスト水管理条約発効に先立ち、バラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水の水質を制御することで海洋環境の保護に努めている。
- (6) バラストタンク新塗装性能基準(IMO PSPC-WBT 規則)を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。

<主要目>

全	長	249.97 m
	幅 (型)	43.00 m
深	さ (型)	18.70 m
満載時	載貨重量	99,323 重量トン
定	員	25 名
船	級	日本海事協会 (NK)
船	籍	リベリア

以上